身体的拘束最小化に向けた当院の取り組みについて

患者さんの尊厳と安全を守るため、身体的拘束をできる限り行わないケアを推進します

当院では、身体的拘束は原則として行いません。 ただし、患者さんご本人または周囲の方の生命・身体を保護するため、緊急やむを得ない場合に限り、必要最小限の範囲で検討します。

1. 当院の基本方針

・身体的拘束以外の方法で安全を確保できないかを、まず検討します。
・実施が必要な場合でも、方法・時間・範囲を必要最小限にします。
・患者さん・ご家族へ説明し、可能な限り意向を確認します。
・実施後も状態を確認し、解除に向けた検討を継続します。

2. 身体的拘束最小化のための取り組み

・委員会を定期的に開催	・多職種で実施状況を確認
・対象患者さんを巡回・評価	・解除に向けた具体策を検討
・環境調整・用具活用を検討	・職員研修を定期的に実施

3. 身体的拘束の実施状況

当院では、身体的拘束の実施状況を定期的に確認し、最小化に向けた改善に取り組んでいます。

対象期間	身体的拘束実施割合	更新日
令和7年12月　～　令和8年2月	0%	令和8年3月1日
令和8年1月　～　令和8年3月	0%	令和8年4月1日
令和8年2月　～　令和8年4月	0.24%	令和8年5月1日

※身体的拘束実施割合は、身体的拘束最小化推進体制加算の算定対象である地域包括ケア病棟の実績を掲載しています。
※身体的拘束実施割合は、対象となる入院料を算定した日数のうち、身体的拘束を実施した日数の割合です。

4. 患者さん・ご家族へのお願い

身体的拘束を行わないケアを進めるためには、患者さんの普段の生活、転倒歴、認知機能、落ち着きやすい声かけ、苦手な環境などの情報が重要です。ご不安な点やご希望がありましたら、病棟職員へお知らせください。

天心堂へつぎ病院　身体的拘束最小化チーム
令和8年5月1日